



小金井国分寺支部
国分寺市東恋ヶ窪 2-36-32
☎042-324-5940 FAX042-326-2094

群会議の話題

2022年
12月17日
500号

1月1日現勢(1270人)に一歩でも近づくために 年末拡大にご協力ください！！

秋の仲間増やし月間にご協力いただいた仲間の皆さん、ご家族の皆さん、本当にありがとうございました。皆様のご協力により支部目標の45人を達成し、11月の組織人数は1250人まで回復しました。大変な中でもご奮闘いただいた皆さんに、改めてお礼を申し上げます。しかし、支部定期大会で確認した最終目標は、1月1日現勢(1270人)をひとりでも増勢して新年を迎えるところにあります。12月も終わりに近づいていますが、もうひとふんばり。年末拡大にご協力をお願いします。建設業界は、長引く不況・消費税増税・新型コロナ・建築資材高騰や物価高騰の四重苦であえいでいます。しかし、こんな時代だからこそ組合によせられる期待は大きくなっています。また、多くの仲間を組合に結集して、私たちの要求を実現してゆく必要があります。国分寺市でも採用された「中小事業者燃料購入支援補助金」は、仲間の声を集めて国分寺市に陳情して制度化された、まさに私たちの力で勝ち取った成果です。皆さんの知人・友人・現場の仲間と組合に入っていない建設業従事者がいたら、ぜひ組合にご紹介ください！！

仲間の力で勝ち取った国分寺市の制度 燃料購入支援補助金を忘れずに申請しよう！

国分寺市・小金井市に対して8月に陳情書を提出した結果、国分寺市では標記の補助金が創設されました(小金井市は継続審議中です)。仲間の要求から実現した制度です。該当する皆さんは忘れずに申請しましょう。

- 【申請期間】2023年(令和5年)1月31日まで(当日消印有効)
- 【補助対象者】建設業・製造業・運輸業を営んでいる、市内に事業所を有する中小事業者
- 【対象経費及び補助額】2021(令和3年)中に購入した燃料費の30%(最大30万円)
- 【申請方法】申請書類に必要事項を漏れなく記載し、必要書類と一緒に郵送で申請
- 【申請先】国分寺市戸倉1-6-1/国分寺市市民生活部経済課・燃料購入支援補助金担当

原油価格・物価高騰に対する近隣自治体の主な自治体制度(申請は各自治体に問合せください)

自治体	制度内容
三鷹市	22年10月31日まで 売上減少が10%以上で法人個人上限10万円
武蔵野市	物価高騰対策として一人当たり5500円の応援券を在住市民に配布
立川市	22年9月1日～12月23日 21年度の確定申告で水道光熱費・燃料費の合計額の30%を給付。上限額は売り上げの応じて法人は50万円、個人は25万円
羽村市	22年8月1日～9月30日 限度額は個人で5万円、法人で10万円
小平市	22年7月1日～23年1月31日 ガソリン代の30%上限10万円
東村山市	22年4月1日～23年1月31日 収入減の事業所で限度額は個人で20万円、法人で40万円
清瀬市	22年10月31日まで 経済変動対策商工業者支援事業(中小企業支援)
久留米市	22年11月30日まで 原油価格・物価高騰等事業継続支援金
武蔵村山市	22年7月19日から23年1月31日 上限額は法人10万円、個人5万円

2022年12月 群会議の話題版		2022年12月 群会議の話題版	
東京土建一般労働組合 技術対策部		東京土建一般労働組合 技術対策部	
申込・問合せ先 小金井国分寺支部 電話042-324-5940		申込・問合せ先 小金井国分寺支部 電話042-324-5940	
職業訓練法人東京土建技術研修センター主催。申込は所属の支部事務所へ。受講申請書・受講料・認印・顔写真1枚(30×25mm・パソコン講習は不要)を持参します。※締切は14日前(締切後は不可)。※遅刻厳禁。また技術研修センターには駐車場がありませんので、車での出席はお控え下さい。※雇用保険助成金は申込前に支部へご相談ください。			
講習番号と講習名	日程(開始9時～または8時30分～)	受講料	受講資格/対象
1 木造建築物の組立て等	2023 3 / 8～9(水木) 技術研修センター(池袋)	11,500円	経験3年以上 軒の高さが5m以上の木造建築物で、構造部材の組立て、屋根下地、外壁下地、建具枠の取付作業
2 足場の組立て等	2023 2 / 20～21(月火) 技術研修センター(池袋)	11,500円	18歳以降の経験3年以上 つり足場、または高さ5m以上の構造の足場の組立・解体・変更の作業
3 型枠支保工	次回次年度予定		コンクリート打設に用いる型枠支保工の組立・解体作業
4 建築物等の鉄骨の組立て等	2023 2 / 7～8(火水) 技術研修センター(池袋)	11,500円	高さ5m以上の鉄骨の組立て・解体の作業
5 コンクリート解体	次回次年度予定		高さ5m以上のコンクリート造の工作物の解体・破壊
7 地山掘削・土止め	次回次年度予定		高さ2m以上の地山掘削と土止め支保工組立て作業
8 有機溶剤	2023 2 / 8～9(水木) 技術研修センター(池袋)	11,500円	18歳以上 有機溶剤指定物質のほか、塗料・シンナーに含有のホルムアルデヒドや塗料剥離剤のシクロヘキサン等を扱う作業
9 石綿	① 2023 2 / 21～22(火水) 杉並支部会館(丸の内線新高岡駅近く) 申請受付期間あり・詳細はご所属支部へ	11,500円	18歳以上 建築物の解体・改修で石綿が含まれる建材を除去する作業
	② 2023 3 / 9～10(木金) 武蔵野スイングホール(中央線武蔵境駅近く) 申請受付期間あり・詳細はご所属支部へ	11,500円	
10 酸欠・硫化水素	2023 1 / 23～25(月火水) 技術研修センター(池袋)	19,500円	18歳以上 暗渠・マンホール・槽・ピットなど酸素欠乏症や硫化水素中毒にかかるおそれのある場所での作業
50 特定化学物質	2023 3 / 15～16(水木) 技術研修センター(池袋)	11,500円	18歳以上 防水材などに含まれる特定化学物質を扱う作業。2021年4月より「溶接ヒューム」も特定化学物質に追加され、アーク溶接をする作業所でも特定化学物質主任者を退避させることが必要となります。
14 職長・安全衛生責任者教育(リスクアセスメント含む)	① 2023 1 / 11～12(水木) ② 2023 2 / 1～2(水木)	14,500円	20歳以上が相応しい 常時現場で直接指揮監督する「職長」と、元請との間で仕事の連絡・調整する「安全衛生責任者」となる方への教育。リスクアセスメント教育も実施します
	① 技術研修センター(池袋) ② 技術研修センター(池袋)		
17 職長・安全衛生責任者能力向上教育	2023 1 / 31(火) 技術研修センター(池袋)	8,500円	次回次年度予定 職長・安全衛生責任者教育(RA)受講が望ましいとされています
15 足場能力向上教育	次回次年度予定		作業主任者修了者はおおむね5年毎受講が望ましいとされています
44 新入職者教育	2023 3 / 7～8(火水) 技術研修センター(池袋)	10,000円	18歳以上 入職者に対して事業所が行う法定の「雇入れ時教育」の一部を実施、「足場」「熱中症」2つの特別教育も取得できる割引コース
43 足場特別教育	① 2023 1 / 26(木) ② 2023 3 / 8(水)	7,500円	18歳以上 足場組立て・解体・変更の作業に必要。脚立足場・可搬式作業台の連結・ローリングカー等も足場扱いになります
	① 技術研修センター(池袋) ② 技術研修センター(池袋)		
49 フルハーネス特別教育	① 2023 1 / 10(火) ② 2023 2 / 28(火)	8,000円	18歳以上 高さ2m以上の箇所において作業床を設けることが困難な場合は、フルハーネス型を用いて行う作業に必要
	① 技術研修センター(池袋) ② 技術研修センター(池袋)		
18 酸欠・硫化水素特別教育	2023 1 / 17(火) 技術研修センター(池袋)	8,000円	18歳以上 暗渠・槽・ピット等、酸素欠乏症や硫化水素中毒のおそれのある場所での作業に必要
19 低圧電気	次回次年度予定		電動工具で使う仮設電源の開閉器の操作に必要な教育
48 ロープ高所作業	次回次年度予定		ビル外装清掃・法面・屋根・板金工事などでのロープ作業
16 石綿特別教育	2023 2 / 14(火) 技術研修センター(池袋)	4,500円	18歳以上 石綿が使用されている建築物等の解体・リフォームの作業に従事する労働者は、作業前に受講が必要
21 自由研削砥石	2023 2 / 15(水) 技術研修センター(池袋)	8,000円	18歳以上 グラインダ(自由研削砥石)運転、砥石取替作業に必要
22 丸のこ	2023 2 / 16(木) 技術研修センター(池袋)	5,000円	18歳以上 丸のこは使用頻度が高く、事故も多発し重症となる例も多いため、正しい知識を基本から学びます
23 熱中症	2023 2 / 16(木)午後 技術研修センター(池袋)	3,500円	熱中症は建設現場で多く発生しており、早めの対策が必要なことから、予防教育を行ないます
24 丸のこ・熱中症セットコース	2023 2 / 16(木) 技術研修センター(池袋)	8,000円	18歳以上 多くの組合員に必要とされる「丸のこ」「熱中症」の2つの特別教育を同時に取得できる、セット割引コース
25 電動工具安全取扱セットコース	2023 2 / 15～16(水木) 技術研修センター(池袋)	14,500円	18歳以上 「自由研削砥石」「丸のこ」「熱中症」特別教育3つセットの割引コース
56 石綿・電動工具セットコース	2023 2 / 14～16(火水木) 技術研修センター(池袋)	17,500円	18歳以上 「石綿」「自由研削砥石」「丸のこ」「熱中症」特別教育4つセット割引コース。改修工事は石綿も必要となります
27 ガス溶接技能講習	2023 3 / 10～11(金土) 城東職業能力開発センター(足立区)	16,500円	18歳以上 可燃性ガスを使用する溶接・溶断の作業に必要
28 アーク溶接	次回次年度予定		アーク溶接作業は作業前に受講が必要
11 玉掛	2023 2 / 10～12(金土日) 西多摩支部会館(羽村市)(青梅線小作駅近く)	22,000円	18歳以上 (☆☆☆ 組合主催 ☆☆☆) つり上げ荷重1t以上のクレーン等の玉掛
	次回次年度予定		
12 小型移動式クレーン	2023 3 / 3～4(金土) 西多摩支部会館(青梅線小作駅近く) ※自動車運転免許・特別教育修了証コピー添付	38,000円	小型車両系特別教育修了者かつ経験3ヶ月かつ自動車運転免許所持者(※コピー添付) 整地・運搬・積込・掘削用機械の運転
80 車両系建設機械(解体)技能講習	2023 3 / 5(日) 西多摩支部会館(青梅線小作駅近く) ※整地技能講習修了証コピー添付	22,000円	整地技能講習修了者 プレーカー、鉄骨切断具、コンクリート圧砕具及び解体用つかみ具をアタッチメントとして装備するもの
79 車両系建設機械(整地+解体)技能講習	2023 3 / 3～5(金土日) 西多摩支部会館(青梅線小作駅近く) ※整地技能講習の受講要件を満たしている事	58,000円	(整地等)・(解体)技能講習セット割引コース。整地が不合格になった場合、解体の受講資格がなくなるので整地単独の受講料金になります
60 ローラー特別教育	次回次年度予定		締固め用車両の運転(実技あり)
29 二級建築士受験準備 学科講座	2023 1/22～6月下旬 技術研修センター(池袋) 日曜9時～(毎週)と水曜夜6時半～(月1回程度) ※製図講座は7月～9月予定	19万円	7月の学科試験に向けた講座。半年間の通しの講座として開催します
	2023 1/29～7月上旬 技術研修センター(池袋) 日曜9時半～(月3回程度) ※製図講座は7月～9月予定	19万円	7月の学科試験に向けた講座。半年間の通しの講座として開催します
他	増改築相談員 新規更新 2023 2/7(火) 技術研修センター(池袋) 新規は9時～、更新は午後2時15分～(2022年3月未更新の方も)	30,000円	新築・リフォーム経験10年以上 ※リフォームセンターへの登録料込み
	2023年3月更新または2022年3月未更新者	20,000円	
P M O S	初心者講座+MOSエクセルアップ講座 2023 1/17(火)24(火)31(火)2/7(火)14(火)21(火)28(火)の7日間 午前9時30分～午後3時30分 技術研修センター(池袋)	56,000円	15歳以上 使用ソフトは、マイクロソフトオフィス2019です。基本から学習しますので初心者でも参加できます。エクセルを理解し受験までに自己学習できるレベルを目指します。パソコン操作が初心者の方は初心者講座からの受講がおすすめです
	MOSエクセルアップ講座 2023 1/31(火)2/7(火)14(火)21(火)28(火)の5日間 午前9時30分～午後3時30分 技術研修センター(池袋)	40,000円	15歳以上
建築士講習(NPO東京土建ATEC)			
専用	建築士定期講習 ① 2023 1/18(水) 技術研修センター(池袋) ② 2/22(水) 技術研修センター(池袋) ③ 3/7(火) 建設プラザかながわ(東神奈川) ④ 3/28(火) 技術研修センター(池袋)	10,000円	3年度ごとに受講義務
	管理建築士講習	次回未定	12,000円

大人気の石綿関連講習は抽選です 必要書類をそろえて早めにお申し込みを！

アスベスト規制の強化に伴い需要が急激に上がっている石綿関連の講習会。東京土建でも受講希望者が殺到しており、現在は、申込期限までに書類を取り揃えて、申し込みが完了した方でも抽選を行っています。通常の講習よりも締切が早くなりますので、早めの申し込みをお願いします。

◇石綿作業主任者講習

①東京土建杉並支部会館会場

【とき】2023年2月21日・22日（火・水） 【講習料】11,500円 【定員】72人

【支部の受付締切】2023年1月7日まで

②武蔵野スイングホール会場

【とき】2023年3月9日・10日（木・金） 【講習料】11,500円 【定員】100人

【支部の受付締切】2023年1月23日まで

※必要書類が期限までにそろっていないと申し込みが受付できない場合があります。

※両会場ともに、本部で抽選後、当選の可否をご連絡します。

東京土建の国保料減免が拡充されました 既に決定されている方は支部からお知らせします

長引くコロナ禍の下、国保料減免期間の拡充が行われました。

1、減免決定済みの組合員

今年度（4月～）減免決定済みの仲間は、申請不要で、決定された減免期間が2倍（4カ月の方は8カ月）になります。期間を遡っての減免のため、**支部窓口での返金を案内します。**

2、新規申請を希望する組合員

2021年の収入と2022年の収入を比較して30%以上の収入減少があった仲間は、減少割合に応じて4月から8カ月の減免が受けられます。遡っての減免のため、原則、支部窓口での返金を案内します。

3、2022年分の収入を確認する資料

2021年の収入と比較するため、令和4（2022）年分の確定申告書（写）が必要です。

4) 申請期限

2023年3月15日（水）

保険会社がからむ工事にはご注意を！

自動車事故などで建築物の修理依頼を受ける際にはご注意ください。保険金から修理代金が支払われる場合、施工業者が加害者側の保険会社と直接やり取りを依頼されることがありますが、保険給付が停滞した場合や、加害者が保険金での支払いを取りやめた場合、工事代金が回収できないなどの大きなトラブルに巻き込まれる可能性があります。**トラブルを回避するため、見積もり書の確認や工事代金の請求・支払いは保険会社ではなく、施主（被害者）とやり取りをするようにしましょう。**

染防止対策のため締め切り日を過ぎての申込は出来ません。

診療所／【申込締切り】2月3日 ※新型コロナウイルスの感

【日時】2023年2月26日（日）／【場所】国分寺ひかり

以降健康診断を受けていない方は奮ってのご参加を！

今年度・最後の日曜健診の日程が決まりました。4月

員さんに声をかけてください。

国分寺リオンホール／参加を希望される方は所属分会の役

【日時】2023年1月16日（月）午後7時開始／【場所】

支部旗びらきに奮ってのご参加を！



2022年12月～2023年1月

12月			専門部会
日にち	主な予定		
17 土		群会議	
18 日	東京母親大会		
19 月	事務所大掃除(事務所閉所)		
20 火			技対・税対
21 水			
22 木			厚文
23 金			社保対
24 土			
25 日			
26 月	本部登録・源泉相談		
27 火	源泉相談		
28 水	仕事納め		
29 木	年末休		
30 金	年末休		
31 土	年末休		

1月			専門部会
日にち	主な予定		
1 日	年始休		
2 月	年始休		
3 火	年始休		
4 水	年始休		
5 木	書記局会議		
6 金		四役・常任	
7 土			
8 日			
9 月			
10 火		執行委員会	
11 水	源泉相談		
12 木		資料配布	財政・教宣
13 金		分執	
14 土			
15 日	拡大中執・本部旗びらき		
16 月	源泉相談		支部旗びらき
17 火	源泉相談		群会議

火災共済・地震共済加入受付中

日本一安い掛け金で充実の補償！木造なら50口3000円で500万円の補償です。手続きは組合事務所まで